

JTB 広報室 2023 年 9 月 19 日

訪日外国人観光客向けパッケージ旅行「サンライズツアー」にて 歌舞伎鑑賞ツアーをリニューアルして再開

日本の伝統芸能である歌舞伎を深く知っていただくために
歌舞伎座ギャラリーのご案内や事前レクチャーも

JTB グループでインバウンド(訪日)旅行を専門に扱う株式会社 JTB グローバルマーケティング&トラベル(本社:東京都品川区、代表取締役社長執行役員:石田恒夫、以下 JTBGMT)は、訪日外国人観光客向けパッケージ旅行「サンライズツアー(SUNRISE TOURS)*」にて、歌舞伎鑑賞ツアーを 9 月 19 日から販売再開します。

歌舞伎鑑賞ツアーはかねてより訪日外国人のお客様から高い人気を誇っていましたが、日本の伝統芸能をより深く知っていただきたいという想いから、今回の再開を機に内容を大幅にリニューアルしました。なお、再開後の最初の公演は、歌舞伎座新開場十周年を記念した「吉例顔見世大歌舞伎」となります。



■本ツアーのポイント

本ツアーでは、日本の伝統芸能である歌舞伎を 1 等席、もしくは 2 等席から鑑賞いただけます。さらに歌舞伎に精通した、全国通訳案内士(英語)の資格を保有するガイドによる以下①②もあわせてお楽しみいただくことで、歌舞伎へのさらなる興味、関心の醸成につなげます。

① 歌舞伎にまつわるスポットを巡るウォーキングツアー

有楽町から歌舞伎座まで、歌舞伎ゆかりの地(木挽町広場・歌舞伎稲荷神社)や歌舞伎座ギャラリーなどをご案内します。歌舞伎座ギャラリーでは、歌舞伎座の軌跡を紹介するパネルや歴代役者の写真などの展示物を通して歌舞伎の歴史と伝統に触れていただけます。

② 歌舞伎鑑賞前のレクチャー

初めて鑑賞いただく外国人のお客様にも楽しんでいただけるよう、鑑賞前に、歌舞伎の歴史や特徴、演目のあらすじ、歌舞伎座での過ごし方などを知っていただくためのレクチャーを、歌舞伎座内にて行います。

■サステナブル・ツーリズムへの取り組み

コロナ禍後の訪日旅行の再開と共に、外国人のお客様が訪日旅行に求める内容や旅のスタイルが変遷する中で、JTBGMTはサステナブル・ツーリズムの推進に取り組んでおり、本ツアーはSDGsの要素を2つ組み込んでいます。

①「環境への配慮」:車両を使用しないウォーキングツアーでCO2排出量削減に貢献します。

②「文化交流/異文化理解」:日本の伝統芸能を通じた文化交流を推進します。

»サンライズツアーSDGs 特設ページ <http://jtbgmt.com/en/g-web/sdgs>

■ツアー内容

歌舞伎鑑賞と奥深さを知るウォーキングツアー 夜の部 (1等席、または2等席)

- ・内容 英語全国通訳案内士による鑑賞前の解説 + 歌舞伎鑑賞チケット + 歌舞伎ゆかりの地や歌舞伎座ギャラリーへのご案内 + お土産(隈取総柄のハンカチ)
- ・設定日 2023年11月11日(土)、14日(火)、18日(土)、21日(火)、25日(土)
- ・演目 歌舞伎座新開場十周年「吉例顔見世大歌舞伎」
- ・詳細 歌舞伎鑑賞と奥深さを知るウォーキングツアー 夜の部 1等席
https://www.jtbgmt.com/cms/jtbgmt/genesis2/g-web/manual/tour/2023/JG320S_jp.pdf
歌舞伎鑑賞と奥深さを知るウォーキングツアー 夜の部 2等席
https://www.jtbgmt.com/cms/jtbgmt/genesis2/g-web/manual/tour/2023/JG321S_jp.pdf

なお、本ツアーは、このたびの11月公演を機に、演目は変更となるものの年間を通じて販売していく予定です。

■予約方法

- ・一般のお客様 右記サイトよりお申込みください。 <https://www.sunrise-tours.jp/en>
- ・国内外の旅行代理店様 専用予約サイトよりお申込みください。
- ・国内のホテル様 サンライズツアーコールセンター(03-6743-1597)へお電話ください。

■サンライズツアー 概要

サンライズツアーは、1964年の発売開始以来、延べ800万人以上の外国人のお客様をお迎えしてきた日本初の訪日外国人観光客向けパッケージツアーブランドです。



JTBGMTはこれからも、海外のお客様に、日本が世界に誇る歌舞伎という伝統芸能を体感いただける機会を提供することで、さらなる交流と感動の創造に取り組んでまいります。

※「サンライズツアー」はJTBの登録商標です

■一般のお客様からのお問合せ先

JTB グローバルマーケティング&トラベル E-mail: fits_supplier@gmt.jtb.jp

■報道関係の方からのお問合せ先

JTB 広報室 TEL:03-5796-5833(東京) 06-6260-5108(大阪)